

社会資本整備審議会における検討について

1. 下水道小委員会の設置

社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会に設置されている都市計画部会において、平成17年6月から「新しい時代の都市計画はいかにあるべきか」について検討が進められてきており、これまで、中心市街地再生、都市交通・市街地整備に関する審議が行われてきた。

この度、平成18年8月2日の第9回都市計画部会において、今後の検討の方向性について審議が行われ、下水道について、今後も厳しい財政制約が続くなか、住民との対話を進め、事業間の連携を深め、地域のニーズを踏まえることにより、諸課題にどのように対応すべきか、検討する必要があるため、同部会の下に下水道小委員会を設置し、以下の事項について検討を行うこととされた。

(検討課題)

- ① 環境と共生した持続的発展が可能な社会の構築に向けた、新たな下水道の役割とその推進方策は、いかにあるべきか。
- ② 下水道未普及地域を早期に解消するための整備手法は、いかにあるべきか。
- ③ 下水道機能の質的向上について、中長期的な整備目標と戦略的な推進方策は、いかにあるべきか。
- ④ ストックが増大するなか、適正な下水道施設の管理は、いかにあるべきか。また、下水道経営の健全化は、いかにして図るべきか。

2. 今後のスケジュール

今後、平成18年10月31日に第1回を開催し、平成19年3月を目途にとりまとめを行うとともに、同時に進められる次期社会資本整備重点計画(平成20年度から24年度を予定。)の検討に反映する予定である。

平成18年10月31日	第1回下水道小委員会以降、5回程度審議
平成19年3月頃	下水道小委員会における検討のとりまとめ
平成19年6月	次期社会資本整備重点計画「中間とりまとめ」
平成20年7月	次期社会資本整備重点計画 閣議決定

社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会
都市計画部会 下水道小委員会
委員名簿

(委員)

井出多加子	成蹊大学教授
櫻井敬子	学習院大学教授
三井康壽	住宅金融公庫副総裁
虫明功臣	福島大学教授

(臨時委員)

岸井隆幸	日本大学教授
佐々木誠造	青森市長
松尾友矩	東洋大学学長

(専門委員)

大久保尚武	積水化学工業株式会社社長
田村政志	(財)自治体衛星通信機構理事長
沼尾波子	日本大学助教授
花木啓祐	東京大学大学院教授
山内弘隆	一橋大学大学院教授

(五十音順)